

セミナー案内

平成 26 年度 表面観察・分析セミナー その 1

装置の紹介とその応用について

- 1) 「超高分解能ショットキー電界放出型走査電子顕微鏡 JSM-7800F
と大気非暴露冷却 Ar イオンミリング装置 IB-09020CP の紹介」
- 2) 「電界放出型走査電子顕微鏡を用いたナノ粒子・ナノ多孔体の観察」
- 3) 「フィールドエミッション電子プローブマイクロアナライザ JXA-8530F
の各機能・アプリケーション紹介と搭載予定の軟 X 線分光器の特長」
- 4) 「電子顕微鏡での軟 X 線発光分析技術の概要とその可能性について」

平成 26 年 11 月 18 日(火) 13:15~17:10

産学連携先端材料研究開発センター 1 階会議室

主催 東北大学産学連携先端材料研究開発センター



セミナーの実施に当たって

当センターに今年度設置された各種装置の中で、以下の装置（オプション含む）についてメーカーからの紹介、研究者からの応用研究の紹介をしていただきます。

センターの特徴をもった装置によって、どんな観察や分析ができるか、この機会に是非知っていただきたいたいと考え、このようなセミナーを催します。

セ ミ ナー 要 綱

1. セミナー対象者 対象制限なし

2. 開催概要

日程 平成 26 年 11 月 18 (火)

時間 午後 1 : 15 ~ 午後 5 : 10

会場 東北大学産学連携先端材料研究開発センター 1 階会議室

定員 30 名

内容 (1) 超高分解能ショットキー電界放出型走査電子顕微鏡 JSM-7800F
と大気非暴露冷却 Ar イオンミリング装置 IB-O9020CP の紹介

【主なオプション】 エネルギー分散型 X 線分析、結晶方位解析装置

反射電子検出器、上方二次電子検出器、後方散乱電子線回

折低真空観察ユニット

日本電子 朝比奈 俊輔 氏

(2) 電界放出型走査電子顕微鏡を用いたナノ粒子・ナノ多孔体の観察

多元物質科学研究所 高見 誠一 氏

(3) フィールドエミッション電子プローブマイクロアナライザ JXA-8530F の
各機能・アプリケーション紹介と搭載予定の軟 X 線分光器の特長

【主なオプション】 オートフォーカス試料ステージコントローラ、

試料ナビゲータ、スマイルビュー、波形分離、相分離、

任意曲線マップ、定量分析、定量マッピング

日本電子 高橋 秀之 氏

(4) 電子顕微鏡での軟 X 線発光分析技術の概要とその可能性について

多元物質科学研究所 寺内 正己 氏

(5) 装置見学会

3. 受講料 無料

4. 受講申込み

受講を希望される方は、所定の受講申込書に記入、押印いただき、下記締切日までに FAX 又はメールにて申込先へ御送りください。

5. セミナーについてのお申し込み先及びお問い合わせ先

東北大学産学連携先端材料研究開発センター

TEL 022-217-3827 FAX 022-217-3828

E-mail masc-jimu@bureau.tohoku.ac.jp

URL <http://www.masc.tohoku.ac.jp/>

多元物質科学研究所 ホームページ

URL: <http://www.tagen.tohoku.ac.jp/>

日本電子株式会社 ホームページ

URL: <http://www.jepl.co.jp/>

6. センターへの交通案内



[徒歩] JR 仙台駅より約 20 分

[バス] 仙台駅前西口バスプール 11 番乗り場より

- 仙台市営バス 700 系統『霊屋橋・動物公園経由 緑ヶ丘行』に乗車 『青葉通一番町』または『東北大正門前』下車
- 仙台市営バス 705 系統『霊屋橋・動物公園・日赤病院経由 八木山南団地行』に乗車 『青葉通一番町』または『東北大正門前』下車
- 仙台駅前西口バスプール 12 番乗り場より 仙台市営バス 707 系統『動物公園経由 長町ターミナル行』に乗車 『青葉通一番町』または『東北大正門前』下車
- 宮城交通バス 『八木山動物公園経由 長町駅東口行』に乗車 『青葉通一番町』または『東北大正門前』下車

[地下鉄] 地下鉄仙台駅より富沢方面行乗車 『五橋駅』下車 北 2 番の出入口より地上へ片平キャンパスまで徒歩約 10 分

[タクシー] 『東北大学片平キャンパス北門』と指示 JR 仙台駅より約 5 分

※ 交通案内について、詳しくは以下の web ページをご参照ください。

<http://www.masc.tohoku.ac.jp/access/index.html>

平成 26 年度 表面観察・分析技術セミナー その1

受講申込書

平成 26 年 月 日

東北大学産学連携先端材料研究開発センター長 殿

事業所
代表者名

印

平成 26 年度 表面観察・分析セミナーについて、下記のとおり受講者を推薦し、
受講を申し込みます。

記

課題	平成26年度 表面観察・分析技術セミナー その1 11月18日(木) 午後1:15 ~ 午後5:10				
受講申 込者	フリガナ				
	氏 名				
	連 絡 先	電話		FAX	
		E:mail			
所属	機関・部局				
	研究室				
	連絡担当者 (○をつけてくだ さい)	・ 本人 ・ 連絡担当者 (所属・氏名:) ・ その他 (所属・氏名:)			
	連絡先 (本人の場合は 省略)	電話		FAX	
		E:mail			

※ 10月31日(金)までにメール、又はFAXで下記までお送りください。

東北大学産学連携先端材料研究開発センター 支援室 佐藤・大久保

〒 980-8577 仙台市青葉区片平 2 丁目 1-1

TEL: 022-217-3827 FAX: 022-217-3828

E-mail masc-jimu@bureau.tohoku.ac.jp URL : <http://www.masc.tohoku.ac.jp/>